

2部門で金賞 努力が結果につながり 出場全部門で入賞

R5 若年者ものづくり競技大会

八月一日から二日にかけて静岡県で行われた若年者ものづくり競技大会。本校からは七部門に出場し、その全ての部門で入賞しました。

大会に出場した選手と顧問の先生に大会を終えての感想などをインタビューしました。

質問内容

- ★選手 ①大会を終えての感想
- ②会場の雰囲気
- ③競技課題
- ④大変だったこと
- ⑤次に向けて
- ★顧問の先生 ①当日の選手の様子
- ②大会を終えての感想
- ③次に向けて

金賞 厚生労働大臣賞 目標を達成できた

機械製図部門

★佐藤真斗さん (M2)

①目標が達成できたので良かった。

②緊張感があつた。

③三時間で図面にする。

④いかに自分のペースで制作を進められるか。

⑤先輩と同じように、二連覇を目指したい。

★松口翔平先生

①表情があまり変えていないか探っていた。

②周りに引けを取らない技術を見せてくれた。

③誰にも負けない技術で身を貫かせる姿勢が素晴らしい。



細かい作業は集中して



▲綺麗な配線を意識

金賞 厚生労働大臣賞 自分のペースで

木材加工部門

★南夢果さん (I3)

①大きなミスなく終わって良かった。

②緊張感があつた。

③四時間で椅子を完成させる。

④時間配分や短縮。

⑤技術を活かせるような仕事に着きたい。

★阪本隆司先生

①全く緊張せず自分のペースでがんばっていた。

②ほつと崩れている。ご両親も静岡まで応援に来ていて嬉しかった。

③木工をずっと好きでいてほしい。



▲少しのずれも見逃さない

銀賞 悔しさを次につなげる

建築大工部門

★糸山琉児さん (A3)

①日本一が取れなくて悔しい。

②人が多く、ガチガチというほど緊張感はなかった。

③五時間半かけて屋根を制作し正確さを競う。

④組んだ後の全体のねじれの修正。

⑤若年者での悔しさを技能五輪で発揮して悔いの残らないようにしたい。

★小川圭太先生

①落ち着いて会場入りができていた。

②もう少し上を目指せる実力を持つていたのに発揮させてあげられなくて不甲斐ない。

③技能五輪で入賞できるようにがんばってほしい。



▲一つ一つを丁寧に

銅賞 ミスをかバーして

電子回路組立部門

★白石将大さん (J3)

①大きなミスをしてしまったけど、それをカバーして良い結果になったので良かった。

②たくさん技術者が居た。緊張した空気間だった。

③電子回路をはんだで組み立てて、その後パソコンでプログラミングを行った。

④練習通りにしたらよかったので特になかった。

⑤次は無いので特になかった。

★今里啓一郎先生

①大会に向けて課題練習をしっかりとやっていた。

②ひとまずほつとした。一生懸命取り組んでいてよかった。

③目標が日本一だったのが悔いが残った結果だったけど、その思いを後輩が引き継いでがんばってほしい。

★船山健さん (D3)

①今年度は百パーセントの力を出すことができたから、悔いはない。

②広い体育館で他の競技と一緒にやっていたので緊張感があつた。

③二時間三十分で課題を完成させた。

★池田浩輔さん (M3)

①結果は銅賞だったけど、学んだことを出した。

②自動車整備部門

★森野菜々実さん (I3)

①去年は悔しい結果だったけど、今年は練習の成果を残すことができてよかった。

②緊張感があつた。

③一日目はデジタル博物館を三時間で作ることに挑戦した。

銀賞 百パーセントの力を出せた

電気工事部門

★池田浩輔さん (M3)

①結果は銅賞だったけど、学んだことを出した。

②自動車整備部門

★白石将大さん (J3)

①大きなミスをしてしまったけど、それをカバーして良い結果になったので良かった。

②たくさん技術者が居た。緊張した空気間だった。

③電子回路をはんだで組み立てて、その後パソコンでプログラミングを行った。

④練習通りにしたらよかったので特になかった。

⑤次は無いので特になかった。

★今里啓一郎先生

①大会に向けて課題練習をしっかりとやっていた。

②ひとまずほつとした。一生懸命取り組んでいてよかった。

③目標が日本一だったのが悔いが残った結果だったけど、その思いを後輩が引き継いでがんばってほしい。

★森野菜々実さん (I3)

①去年は悔しい結果だったけど、今年は練習の成果を残すことができてよかった。

②緊張感があつた。

③一日目はデジタル博物館を三時間で作ることに挑戦した。

★島田恵佑さん (I2)

①自分の実力を出しきれず悔しかった。

②ピリピリ張り詰めた雰囲気。

③一日目は三時間でデジタル博物館を作成する課題。二日目はウェブサイトを制作する課題。

④例年とは全く違う課題が出された。その対策をするのが難しかった。

⑤次は自分の実力を発揮できるように精一杯がんばりたい。

★松尾陽平先生

①練習したことを出しきるといふ意気込みと不安が混じったような雰囲気。今年度は課題のレベルが高くなり、完成させてあげられなくて悔しい。よくがんばってほしい。

②三年生には就職準備を二日目は来年度を笑顔を二日目はウエブサイトを三時間で作ることに挑戦した。

▲真剣な表情で取り組む



▲真剣な表情で取り組む

こんには。D2の松尾です。今回も楽しく青春日記を書いていきます。二学期ももう中盤に差し掛かり、気温が下がってきてようやくカーディガンが活躍する時期になりました。カーディガンがあることで、登下校時と日中の気温差に悩まされることがなく、快適に過ごすことができている。しかし、予想以上に風を通すので、下校時には寒く感じる場合があります。これからの季節はカーディガンだけだと厳しそうです。行事の多い二学期、行事の多い二学期



OB 寄稿
考える学習

現在には大学院生となり、教育学を専攻している卒業生です。

私は高校生の時、成績がよいわけではなく、勉強が得意でもありません。むしろ、勉強が苦手なところがありました。しかし、学習態度はともなう、それが今、とても役に立っています。それは、ただ真面目に授業を聞くことではなく、簡単に説明する

「何のために、なぜ、どのようにしたらよいのか」という問いを修正しながら取り組むこと。姿勢が身に付くと、学習態度が向上する。特にこの学習態度が身に付くと、学習態度が向上する。特にこの学習態度が身に付くと、学習態度が向上する。

「何かないことや失敗することもあると思います。そう思ったなかで、上手にできるように修正し、最後にはレポートで失敗の原因等を図にしたり、言葉で表現したりしていきましょ。きつたり、後輩のみなさんもやってみるといいと思います。実習にも慣れてくると、レポートも大きく影響しています。現任は修士論文を執筆しています。失敗ばかりですが、心が折れることは滅多にありません。ただ授業を受けるのではなく、授業を深く考えながら学習に取り組みしてみたい。将来どのようになりたいか、野においてもその経験が活かせるように。

（新聞部OB）

▼正確さを競う

丁寧早く

★池田浩輔さん (M3)

①結果は銅賞だったけど、学んだことを出した。

②自動車整備部門

★白石将大さん (J3)

①大きなミスをしてしまったけど、それをカバーして良い結果になったので良かった。

②たくさん技術者が居た。緊張した空気間だった。

③電子回路をはんだで組み立てて、その後パソコンでプログラミングを行った。

④練習通りにしたらよかったので特になかった。

⑤次は無いので特になかった。

★島田恵佑さん (I2)

①自分の実力を出しきれず悔しかった。

②ピリピリ張り詰めた雰囲気。

③一日目は三時間でデジタル博物館を作成する課題。二日目はウェブサイトを制作する課題。

④例年とは全く違う課題が出された。その対策をするのが難しかった。

⑤次は自分の実力を発揮できるように精一杯がんばりたい。

★松尾陽平先生

①練習したことを出しきるといふ意気込みと不安が混じったような雰囲気。今年度は課題のレベルが高くなり、完成させてあげられなくて悔しい。よくがんばってほしい。

②三年生には就職準備を二日目は来年度を笑顔を二日目はウエブサイトを三時間で作ることに挑戦した。

OB 寄稿
考える学習

現在には大学院生となり、教育学を専攻している卒業生です。

私は高校生の時、成績がよいわけではなく、勉強が得意でもありません。むしろ、勉強が苦手なところがありました。しかし、学習態度はともなう、それが今、とても役に立っています。それは、ただ真面目に授業を聞くことではなく、簡単に説明する

「何のために、なぜ、どのようにしたらよいのか」という問いを修正しながら取り組むこと。姿勢が身に付くと、学習態度が向上する。特にこの学習態度が身に付くと、学習態度が向上する。特にこの学習態度が身に付くと、学習態度が向上する。

「何かないことや失敗することもあると思います。そう思ったなかで、上手にできるように修正し、最後にはレポートで失敗の原因等を図にしたり、言葉で表現したりしていきましょ。きつたり、後輩のみなさんもやってみるといいと思います。実習にも慣れてくると、レポートも大きく影響しています。現任は修士論文を執筆しています。失敗ばかりですが、心が折れることは滅多にありません。ただ授業を受けるのではなく、授業を深く考えながら学習に取り組みしてみたい。将来どのようになりたいか、野においてもその経験が活かせるように。

（新聞部OB）

▼正確さを競う

丁寧早く

★池田浩輔さん (M3)

①結果は銅賞だったけど、学んだことを出した。

②自動車整備部門

★白石将大さん (J3)

①大きなミスをしてしまったけど、それをカバーして良い結果になったので良かった。

②たくさん技術者が居た。緊張した空気間だった。

③電子回路をはんだで組み立てて、その後パソコンでプログラミングを行った。

④練習通りにしたらよかったので特になかった。

⑤次は無いので特になかった。

★島田恵佑さん (I2)

①自分の実力を出しきれず悔しかった。

②ピリピリ張り詰めた雰囲気。

③一日目は三時間でデジタル博物館を作成する課題。二日目はウェブサイトを制作する課題。

④例年とは全く違う課題が出された。その対策をするのが難しかった。

⑤次は自分の実力を発揮できるように精一杯がんばりたい。

★松尾陽平先生

①練習したことを出しきるといふ意気込みと不安が混じったような雰囲気。今年度は課題のレベルが高くなり、完成させてあげられなくて悔しい。よくがんばってほしい。

②三年生には就職準備を二日目は来年度を笑顔を二日目はウエブサイトを三時間で作ることに挑戦した。

二部門で最優秀賞受賞

各競技
練習の成果を発揮

R5 高校生ものづくりコンテスト九州大会
七月八日から九日に行われた高校生ものづくりコンテスト九州大会。本校からは七部門に出場し、五部門入賞。その内電子回路組立部門と電気工事部門で全国大会出場を決めました。

大会に出場した選手と顧問の先生に大会を終えての感想や会場の雰囲気などをインタビューしました。

質問内容

- ①大会を終えての感想
- ②会場の雰囲気
- ③競技課題
- ④次に向けて

最優秀賞

反省を次に活かして

- ◆稲田遥稀さん(E3)
 - ①大きなミスなく終われた良かった。
 - ②他の競技者もいたので緊張感があった。
 - ③二時間以内に指定された課題作品を完成させること。
 - ④反省点を直して全国大会で優勝できるようにがんばる。
- ◆久保憲一先生

商品名編
てふ互生!!!



※絵を進化させました!

優秀賞

楽しくがんばりたい

◆山田遥果さん(I2)
①課題が難しかったけど入賞できて良かった。

- ②選手が一から三年生までいて初めての人もいたのでピリッとした雰囲気。
- ③配布された材料を使つて二時間半で課題を制作する。
- ④自分の力を伸ばして楽しくがんばりたい。

優秀賞

後輩に思いを託して

- ◆池田浩輔さん(M3)
 - ①練習の成果を活かすことができず、悔いが残った。
 - ②相手が有利な状況が続いて、緊張感があった。
 - ③一つ目に十二か月点検整備。二つ目は測定。三つ目はエンジンの故障探求。四つ目は学課。
 - ④二年生に学んだことを伝えていきたい。
- ◆今里啓一郎先生

優秀賞

精一杯取り組めた

◆副島紹運さん(A3)
①力を出し切ることができなかつたが精一杯することができて良かった。

- ②緊張感があり他の選手たちのやる気を感じた。
- ③一日目は40分間で原寸図を書き、二日目は三時間以内に課題作品を作る。
- ④技術の向上に励みたい。

優秀賞

自慢の機体で競い合う

R5 ロボコン・マイコン
九月九日に大村工業高校体育館で行われたロボットコンクール大会。長工からはロボット競技とマイコン競技に出場しました。

難しい課題に果敢に挑む

ロボット競技には「屈強枝垂桜」と「岩屋獣闘志」の二台が出場しました。

今回の課題は、全国大会の開催地である福井県で有名な恐竜がモチーフになっており、それを所定の位置まで運ぶというもの。各校真剣な表情で

それぞれががんばりを見せた

本校第二体育館で行われた家具芸部門。会場には九州各県から集まった選手たちが真剣な表情で、目の前の作業に黙々と取り組んでいました。



▲完成した作品を鑑賞しあう

来年は今年よりもいい成績を

顧問の岩田充広先生にもインタビューしました。Q 大会を終えての感想をお願いします。A 生徒ががんばっていたのでよかったです。Q 次に向けての目標はありますか。A 今年より一か月ほど遅い完成だったので、来年はもう少し早く完成させたい。そして練習を多めにしていい成績を残したい。

完走を目指して大奮闘

ロボット競技と同じ会場でマイコンラリー競技も開催されました。Q カードまで走れるようにがんばります。A 優勝できるくらいはがんばります。Q 完走できるようながんばり方を教えてください。A ベストを尽くせばいいと思います。Q どの選手もやる気に満ちた表情で答えてくれました。入賞することはできませんでしたが、完走することが難しかったので、長工の選手だけでなく、

一年生な日々

みなさん、こんにちは。ものづくりコンテストや若年者ものづくり競技大会が終わりでしたね。たくさん入賞して、長工生の技術力の高さを改めて感じました。

少し前にはありませんが、私たちが新聞部はものコン県大会の取材に行きました。私が取材したときは電気工事部門、電子回路組立部門の二つ。この部門は鹿町工業高校で行われました。初めて他の工業高校に行くというところで緊張しつつも、実際に入るとは大きな学校舎。そして複雑に入り組んだ工業高校の敷地。同じ工業高校でもこんなに違うのかと驚きました。教室の場所もわかりやすく、スムーズに移動できて助かりました。後日行われた表彰式で、ほとんどの部門で長工生が入賞しているのを知りました。その場では、平然と装っていたものの、内心大はしゃぎでした。今回私が実際に見ることができた競技は少ないですが、どの競技も課題と真剣に向き合う姿が、つよかったです。私も先輩方のように後輩にかっこいい姿を見せられるようになりたいと思います。(池内)



▲緊張の瞬間

ポスター図案 最優秀賞

ポスター図案では、本校美術部の片山麻優さん(I2)が最優秀賞を受賞しました。片山さんに受賞しての感想などをインタビューしました。Q 最優秀賞を受賞しての感想をお願いします。A 現実味が無いけど、賞が来たのが嬉しかったです。Q 難しかったところはありますか。A 恐竜にロボット感を出すのが難しかったです。Q これはがんばりたいことはありますか。A デジタルで絵を描いたので、今回はそれを生かして、次の作品も作りたかったです。嬉しそうな顔で話してくれました。

編集後記

ものコンの取材は各選手の間近で見ることができて楽しかったです。新聞部も負けないうようにがんばっていきないうちに、気温が下がって寒くなってきましたね。風邪が流行る時期ですので、みなさんも体調には気を付けてください。